



♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

7月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「アゲハチョウ科 アオスジアゲハ」
開張 55～65mm。黒い翅に水色の模様が目立つ。飛翔力が高く速いスピードで樹木や花のまわりを飛び回る。



「コガネムシ科 カナブン」
体長 22～30mm。四角い頭部と光沢のある体が特徴的。クヌギなど広葉樹の樹液をエサとする。



「コガネグモ科 コガネグモ♀」
体長 20～30mm。初夏に成熟する大型のクモ。頭を下に向け、前脚と後脚を揃えて真っすぐに伸ばしX字状になる。



「キョウチクトウ科 テイカズラ」
温暖な林に生えるつる性の常緑低木。花卉の先がねじれプロペラ状になる。花は白色から次第に淡黄色に変わる。



☆「キョウチクトウ科 コカモメツル」☆
里山の草地などに生えるつる性の多年草。花は暗紫色で4～5mmと小さい。午後には萎んでしまう。



☆「ブドウ科 ヤブガラシ」☆
道端などに生えるつる性の多年草。藪を枯らすほど生育が旺盛。花は蜜が豊富で蜂や蝶など昆虫が集まる。



☆「アヤメ科 ヒメヒオウギズイセン」☆
南アフリカ原産の多年草。明治の中頃、観賞用として導入された。繁殖力が旺盛で全世界で野生化している。



☆「ラン科 ネジバナ」☆
日当たりの良い芝生などに生える多年草。花が茎の周りに螺旋状に咲く。右巻き左巻きの両方がある。



☆「ショウガ科 アオノクマタケラン」☆
海に近い湿った林下に生える常緑多年草。草丈は1.5mにもなる。和歌山県の絶滅危惧Ⅱ類に指定されている。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできますよ♪

宇久井半島にも夏がやってきました！ 海・山・川のレジャーを楽しみましょう♪

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター
2022年7月前半号



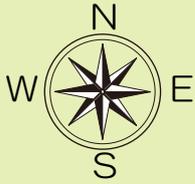
吉野熊野国立公園 宇久井半島

夏版

フェリーターミナル方面
通行できません

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

上野展望台

防空監視哨

マルバウツギ
オガタマノキ
蛭子神社跡地

ヤマモモ
モチノキ
ハゼノキ
(メジロがよく食べに来ます)

ヒサカキ

カラスザンショウ

ヒサカキ

アオノクマタケラン

クスノキ

赤灯台

タイミンタチバナ

スタジイ

ヤブニッケイ

カンコノキ

水壺の跡

灯台まであと4分

ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

モチノキ

モチツツジ

木のすき間から浜が見えます。

地玉(じこく)の浜

千尋の浜 (上地の浜)

メジロ
キシバト
ヒヨドリ
ウグイス

南紀勝浦
休暇村

ヤマモモ

至休暇村

トベラ

ヤブツバキ

アキグミ

ヤブツバキ

松尾展望広場

ホルトノキ

シロダモ



凡例

- 🅑 駐車場
- 🏠 あずまや
- 📄 案内板
- 🔭 展望地
- 🚰 水道
- 🚻 お手洗い
- 📄 自動販売機
- 🛣️ 車道
- 🟢 舗装路
- 🟠 林内の遊歩道
- 🚧 階段

駒ヶ崎灯台